

[うえる]

Vol. 15

2025
Summer

Take Free

特集

創立75周年記念式典
〜感謝の集い〜



社会医療法人ましき会

益城病院

MASHIKI HOSPITAL

Contents

巻頭言	1
益城病院創立75周年記念式典～感謝の集い～	2
犬飼記念美術館開設20周年記念	5
養護老人ホーム「花へんろ」新築移転！	6
けんこうupレシピ／益城リレーマラソン部の活動	8
外来精算窓口変更のお知らせ・センサー付きベッドを導入して	9
わたしのイチ推し！	10
研修と院内勉強会	11
職員往来	12
職員往来／診療実績／実習生受け入れ実績／病院等行事	13

基本理念

Our Philosophy

社会医療法人ましき会は、患者さんとそのご家族に対し、最善のプロフェッショナルサービスを提供し、精神科医療の責任ある担い手として、地域の医療・福祉・文化に貢献します。

患者さんの権利と義務

Patient Rights And Obligations

1. すべての個人情報を守られます。
2. 医療上の情報について十分な説明を受けることができます。
3. 医療行為について自ら選択することができます。
4. ご自身の負担で、他の医療機関の医師の意見を聞くことができます（セカンドオピニオン）。
5. いかなる場合も人格的に尊重され、平等な医療を受けることができます。
6. 適切な医療のために必要な情報を伝え、主体的に治療に参加してください。
7. 病状の改善及び共同生活を維持するため、規則や指示を守ってください。
8. 医療にかかった費用を支払う義務があります。

職員の倫理

Ethics Of Staff

1. 益城病院の基本理念・行動指針を自己の行動規範とします。
2. 医の倫理を踏まえ、患者さんの権利を尊重し、希望のもてる医療を行います。
3. 仕事に誇りをもち、全ての患者さんに公平・平等な医療を行います。
4. 質の高い医療を提供するため、自己啓発に努め、自身の健康増進に努めます。
5. 温和で謙虚、協調と礼節を重んじ、患者さんや地域からの信頼を得よう努めます。

5つの誓い

Five Oath

1. 私達は、精神科医療を通じて社会貢献に努め、社会医療法人としての公益的使命を果たします。
2. 私達は、こころを病む人々に対し、尊厳を損なうことなく、心身の健康づくりに努めます。
3. 私達は、こころを病む人々が、地域で安心して暮らせる環境づくりに努めます。
4. 私達は、お互いの立場を尊重し、働きがいのある職場づくりに努めます。
5. 私達は、医療の質を高めるため、日々、自己研鑽に努めま

時の節目に、感謝を灯して

～益城病院創立75周年記念式典挨拶より～



理事長 犬飼 邦明



本日はましき会創立75周年記念式典にご参加いただき心から御礼申し上げます。本日の式典は昭和25年の開設以来当院が実に多くの方々のご理解とご協力の下に成長を続け今年75歳を迎えたことへの「感謝」であります。本日は他に3つの意味が含まれておりまして、その一つは「犬飼記念美術館開設20周年記念」、もう一つは関連の「社会福祉法人ましき苑の養護老人ホーム花へんろの新築移転完成記念」、そして「当法人会長である犬飼由貴子の百寿の祝い」であります。

最初の法人開設者でもある犬飼勝通は愛知県豊橋市の出身で戦時中に熊本医科大学に入学、1946年卒業後第二外科、体研[※]気質を経て1950年30歳で開業、1991年70歳で現役の理事長院長のままこの世を去りました。精神科臨床医としては酒も飲まない堅物の割には多芸に秀で書を読み絵を描き書画骨董に関心を寄せ晩年は茶道にも関心を寄せていました。その多くの遺産は没後35年経ったいまも残っております。私にできることと言えば先人の残した遺産を大事に守り育てることと知り、20年前に犬飼コレクションの保存管理のために犬飼記念美術館を作りました。

犬飼由貴子は熊本市の呉服町にあった造り酒屋「都長」の魚住家の4女として1925(大正14)年に生まれ、幼くして父と死別、京都出身の祖母に育てられながら日本舞踊、華道などにいそしみ、晩年は俳句や酒道(さけみち)に励んできました。12年前に母の活け花の作品集「SUISETSU」を発刊、本日はその改訂版「SUISETSU II」をお届けしております。4月2日に満百歳になりましたが直前に急性胆管炎で日赤病院に緊急検査入院、一時はGOT1,200、直ビ3.3でした。

私の想像ではERCPで幸運にも閉塞していた酒渣が流れ急速に回復、本日は元気に参加しております。

私が益城病院を継いだ1991年頃はまだ少子高齢化など話題にも上っていませんでしたが、その10年後の2000年になって国も高齢者に対する介護の社会化の必要性に気付き介護保険制度を導入しました。益城病院も認知症専門治療にシフトし認知症高齢者のグループホームを立ち上げ、社会福祉法人による介護保険事業に乗り出しました。益城町から養護老人ホーム葉山荘の運営委嘱を受けたのが2013年でした。既に施設建物は40年を経過し老朽化が進んでいる上に和室2人部屋ではプライバシーや感染対策もおぼつかない状況でした。折からの建築費用高騰の中迷いに迷った挙げ句移転新築を決断、県や町役場には資金繰り相談で何度も足を運び何とかましき会の資金援助を前提に計画を進めこの度竣工しました。

さて精神科医療、福祉、高齢者介護、福祉と一口に言っても全てスタッフの手に頼らざるを得ません。そして利用者に満足いくサービスの提供には法人としての経営理念と組織としての活力が不可欠であります。本日の「感謝」という二文字は何より日夜を分かたず献身的に医療介護福祉に尽力していただいている職員の皆様に対する感謝であり、私たちをこれまで支えていただいた多くの先人の皆様に対する感謝と、私たち医療介護に携わるものを信頼し利用いただいた皆様方のご家族、そして熊本地震で一時は存続さえ危ぶまれた益城病院の再建にご尽力いただいた地域の皆様、各種団体の皆様に対する感謝であります。

本日は改めまして皆様とのご縁とご恩に感謝申し上げます。

※体研気質…体質医学研究所気質学部門



特集

創立75周年記念式典

～感謝の集い～



ご来賓祝辞

このような大きな会場でお着物を召され、凛とした姿勢でお話される由貴子会長のお姿に感銘を受けました。まさに今の益城病院の象徴のような存在だと感じております。また、熊本地震の後、県のご協力のもと一丸となって、それまで主に商業施設向けにしか適用できなかった補助金の枠を医療施設にまで広げる初めてのスキームを実現しました。その「熊本モデル」を実現し、現在の形にまで立て直した理事長、そして、職員の皆さまの努力の賜物であると、心から思っております。

自由民主党
衆議院議員



木原 稔様

功労者表彰



永年医局に勤務された宮崎知博先生と犬飼記念美術館館長の坂本尚文氏、養護老人ホーム「花へんろ」施設長の園田烈氏への功労者表彰が行われました。

ご来賓祝辞

私も熊本地震のことを思い返しております。益城は震源地であり、最大の被災地でもある一方で、職員の皆さん自身も被災者であったという事実。その中で、被災者としての苦しみを抱えながらも、医療を止めず、地域への貢献を続けられた。その強い覚悟と志があったからこそ、地震からわずか3年で復旧・復興を成し遂げられたのだと思います。その姿勢は町内外からも高く評価され、「益城病院のように創造的復興を実現したい」という声が多く寄せられました。

熊本県知事



木村 敬様

ましき会永年勤続表彰



ましき会永年勤続表彰では10年、20年、30年の方が、ましき苑では勤続10年の方が対象となりました。

ご来賓祝辞

1993年に院長に就任された邦明先生は、その後、病院の近代化のために大改革をされました。特筆すべきは、先生が創立60周年を機に病院を社会医療法人化された事です。当時としては大英断だったと思います。この75年を振り返りますと、決してなだらかな道程ではなかったと思います。精神科医療も大きく変化してきました。時代の変化に柔軟に対応し、社会の求めに応じて精神科医療に献身的に取り組んでこられた皆様に心から敬意を表します。

熊本県医師会
会長



福田 稠様

新規建設様への表彰



動画を交えながら、新築移転した養護老人ホーム「花へんろ」を園田施設長が紹介。建築に関わっていただいた新規建設社長規工川祐紀様へ感謝状を贈呈。

ましき苑永年勤続表彰



平成音楽大学

小林先生方による生演奏

大好評だった

デザートbuffet



令和7年4月5日(土)、ホテル日航熊本にて、社会医療法人ましき会 益城病院の創立75周年記念式典・祝賀会が盛大に開催されました。当日は、ご来賓や関係者、職員など総勢310名の方々にご臨席いただき、これまでの歩みに対する感謝と、未来への希望を共有する特別なひとときとなりました。

※当日ご祝辞をいただいた順に、内容を一部抜粋して掲載させていただきます。

ご来賓祝辞

私は、精神科の教室において犬飼理事長とは長い付き合いがあり、彼が病院に戻る際、非常に残念に思ったことを今でも覚えています。彼は精神医療に対して斬新なアプローチを試み、その姿勢が今も変わらず病院の運営に反映されていることを知り、安心しています。精神医療は時代と共に重要性を増しており、益城病院のような施設が地域医療に貢献している姿は、非常に頼もしく思います。今後、益城病院が九州全体、さらには日本全体の精神医療を引っ張っていく存在となることを期待しています。

熊本大学医学部
名誉教授



宮川 太平様



美術館20周年館長挨拶



犬飼記念美術館20周年記念の挨拶を行う館長の坂本尚文氏。

ご来賓祝辞

かつて熊本大学神経精神医学教室を10年にわたって担当させていただきました。その間、犬飼先生には、様々な取り組みについて助けていただきました。特に私が思い出すのは、認知症患者医療センターの設立に関する出来事です。ましき会の皆様のご協力のおかげで、私たちの提案は、最終的に国の政策にも影響を与える形で実現し、精神医療の充実に大きく貢献できたと感じております。

大阪大学大学院
教授



池田 学様

渡邊院長挨拶



万歳三唱

ご来賓祝辞

熊本地震の後、再建か廃業か、患者さん、職員、地域、これまでの歴史をすべてあきらめて、逃げ出したくなる孤独な夜もあられたと思います。しかし犬飼先生は、益城病院再建の英断をされました。それは、自ら被災しながらも益城病院へ深い共感をもつ職員、そして再建を強く望む益城の人々の後押しがあったからこそだと思います。我々後進は、熊本県の精神医療のため、益城病院を見ならい、困難に負けず、貢献できるよう精進することを誓い、祝辞とさせていただきます。

熊本県精神科協会副会長・
日本精神科病院協会
熊本県支部副支部長



高森 薫生様



最後にはくまもと心療病院の花輪昭太郎先生による万歳三唱で締めくくられました。

乾杯のご挨拶

熊本地震から9年、被災した公共施設の復旧は完了しましたが、心の復興は道半ばと感じているところです。そのような中、町民の皆様の心を癒してくれたのが犬飼記念美術館でした。

由貴子会長、犬飼理事長をはじめ、過酷な状況の中、涙目になりながらも一生懸命に町民の皆様を支えてくださった職員の皆様に、益城町を代表して心から感謝申し上げます。

益城町町長



西村 博則様

万歳三唱花輪先生



創立75周年記念式典

～感謝の集い～



百年分の感謝を込めて

会長 犬飼 由貴子挨拶

今夜はお忙しいなか大勢お集まりいただき、ありがとうございます。たまたま私が4月2日に100歳を迎えましたので、創立75周年にちょっと乗っからせていただいて、このようなお祝いの場を設けていただきました。今日はウキウキしています。

ご近所から畑を2枚分けていただいて、そこに櫛の実を撒いたことが、緑ある益城病院の始まりでした。60年経ったら立派な木に育ち実もなり、クワガタも喜んでいました。そういう木々に囲まれて益城病院もすくすくと75年を迎えたと思います。

私は何の役にも立っていないのですが、先代がしきりに申ししていたのは「君は何もしなくていい、レシピも覚えなくていい。ただ職員のことを考え職員を大事にしろ」ということでした。それを胸に今日も職員さんと仲良くさせていただいています。

私は若い時から生け花が好きで、皆さんのお手元にある本日の記念品には、ささやかですが私の生け花の作品集が入っています。生け花が一つの楽しみ、生きがいになっています。

どうぞ今後とも益城病院をよろしく願いいたします。

会長お祝い



長年会長とお酒を飲み交わしてきた職員達にエスコートされ、ステージへ登壇



花束が贈呈されました



俳優の岸部一徳様よりお祝いのメッセージとメロンのプレゼントのサプライズ！今回、請求書は遠慮されました(笑)



益城町の西村町長より、百歳のお祝いとして表彰を受けました。



平成音楽大学講師の小林先生から会長の想い出の曲「浜辺の歌」のプレゼント



翠雪と仲間たちの花



4月4日～6日、華道家でもある由貴子会長の100歳の集大成として犬飼記念美術館で「犬飼翠雪と仲間たちの花展」を開催しました。



百とせき
いつしか過ぎ
夏木立

20TH ANNIVERSARY



美と心
生まれた
出会いから

大飼記念美術館
館長 坂本尚文

〈ティンガ・ティンガ作品展バラカ・H・ルバンダ駐日大使ご一行が訪問〉

みなさんは、どんな絵画がお好きですか？大飼記念美術館には色々な来館者があります。時々、鑑賞している人に話しかけることもしばしばです。地域の人や子どもから大人まで、感想も様々です。「この作品はようできとる」「私にはこんな絵は描けん」「これは、いくらぐらいすると？」など実に楽しくなります。

実は、私は中学生の頃、美術が大嫌いでした。なぜかというと、通知表の成績が2だったからです。絵を描くのも「へたくそ」でした。しかし、高校に入り、授業で美術を選択しました。それは、美術担当の先生に心惹かれたからです。それから、美術倶楽部に入部、芸術系の大学に進学しました。卒業後は美術系の出版社へ、そして転職、熊本県伝統工芸館で40年ほど勤務しました。



〈故サン村田氏オープニングコンサート〉

ある日、ばったり中学生の時の美術担当の先生にお会いする機会がありました。僕は、「先生に通知表の成績は2を頂きました」と、話しました。先生は「そうか、君は絵はへただったからね」と言って苦笑い、他には何もおっしゃいませんでした。しかし、今では大飼記念美術館の大ファンの一員として、毎回、足を運んでくださいます。まさに美術館は、出会いから生まれた「美と心」を映す透明の湖です。



〈楠田諭史氏デジタルアート作品展〉



〈患者さん作品展〉



養護老人ホーム 花へんろ



北側には益城病院

2025年4月、社会福祉法人ましき苑の養護老人ホーム『花へんろ』が新たな場所に移転しました。新しい施設は、益城病院・特別養護老人ホーム『花へんろ』に隣接しており、これまで以上に医療や介護の専門的な支援が受けやすい環境となっています。

『花へんろ』は、2014年に益城町から運営を引き継ぎました。しかし、施設の老朽化や入居者の高齢化により、従来の建物のままでは十分な支援を続けることが難しくなりました。今回の移転・新築は、そうした課題を乗り越え、入居者の方々により良い環境を提供するための大きな決断でした。



入居者室(個室)



ナースコール(入居者室内)



入居者室内のトイレ



導入されたチェアー浴

新しい施設では、バリアフリー設計に加え、機械浴の導入や全室個室化によるプライバシー確保など、安心して暮らせる工夫が随所に施されています。また、隣接する益城病院・特別養護老人ホームとの連携やヘルパー事業所の開設により、日常生活の支援体制もさらに充実しました。



正面入口



医務室



厨房の様子

手前のカートを
2階の食堂へ
食事を運びます

んろの新築移転！

広報委員 土屋 博

「あなたの笑顔が宝物」



とても明るいスタッフの皆さん

入居者への取材を通して印象的だったのは、新しい環境への期待とともに、旧施設への深い愛着を語る声が多く聞かれたことでした。長年暮らしてきた旧施設には、日々の積み重ねの中で生まれた思い出や安心感がありました。入居者の方々、そして長年働いてきた職員たちにとっても、特別な存在だったのだと改めて感じました。

「建物が古かったから、虫もよく出てきて大変だったよ。でも、みんなで草を刈ったり、植え込みの手入れをしたりね、手間はかかったけど、それがまた楽しかったんだよね」そんな声が、長年の暮らしの温かさを物語っています。



施設を取り囲む緑

施設は新しくなりましたが、花へんろが大切にしてきた想いは変わりません。

「人生は花を咲かせる長い旅。この出会いを大切に」



長廊下を掃除しているスタッフ

ねぎらう入居者



楽しそうに昼食を摂る入居者の皆さん。

「雰囲気が良いねえ」と話していただきました

この理念のもと、入居者一人ひとりのこれからの歩みを、職員・ご家族・地域の関係者と共に温かく支え続けていく姿勢は、今もこれからも続いていくことでしょう。新たな環境で、それぞれの花がどんな色や形に咲いていくのか…私たちも、その旅路を様々な形で応援していきたいと思ひます。

簡単に作れて美味しく、お年寄りや病気の方も食べやすく
 栄養バランスのいいメニューを栄養管理科スタッフが紹介します！



けんこうup↑レシピ

いつものそうめんを簡単アレンジ♪トマトジュースdeイタリアンそうめん



<材料(2人分)>

・そうめん	200g(4束分)	【トッピング】	
【ソース】		・ツナ缶	1缶
・トマトジュース	400ml	・ゆで卵	1個
・オリーブオイル	大さじ2	・ミニトマト	4個
・鶏がらスープの素	小さじ2	・青じそ	適量
・おろしにんにく	小さじ1	・粉チーズ	お好みで

<作り方>

- ①ボールにソースの材料を入れ、よく混ぜてから冷蔵庫に冷やしておく。
- ②トッピングのツナ缶は油を切っておく。ゆで卵、ミニトマトは半分にカットする。青じそは洗って水気を拭き取っておく。(お好みで千切りにしても可)
- ③そうめんを茹で、ザルにあげる。冷水で洗ってぬめりを取り、水気をよく切る。
- ④器にそうめんを入れ、ソースをかけて、トッピングを盛り合わせる。

POINT

トマトジュースには、リコピン、ビタミンC、カリウムなどの栄養素が多く含まれています。特にリコピンは夏バテや紫外線から体を守ってくれる働きがあり、手軽に飲めるトマトジュースはまさに夏に最適です。ツナ缶やゆで卵を加え、たんぱく質をUPするのもおすすめです。簡単で暑い時期にさらっと食べられる一品です。



益城リレーマラソン部の活動

A(精神科救急)病棟 副長 無田 千穂

「みんなでリレーマラソンに出よう！」と食事の席の勢いでマラソンチームが作られました。

メンバーは、院長をはじめ医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、事務など多職種に加え、職員の家族。フルマラソン経験者から、数十年走っていないという初心者まで。昨年6月の「玉ねぎリレーマラソン」に始まり、11月の「熊本リレーマラソン」、2月の「益城リレーマラソン」に参加してきました。応援し合う心地よさ、走った後にみんなで食べるお弁当の時間、院内でメンバーに会った時に「走ってる？」という他愛ない会話を、初心者の私は走ることに楽しんでいきます。



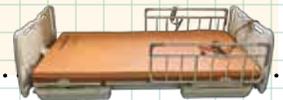
外来精算窓口 変更のお知らせ

外来精算窓口の場所を変更いたしました。
新しい場所は右記案内図をご覧ください。
ご理解とご協力をお願いいたします。



センサー付きベッドを導入して

D(認知症治療)病棟 榮永 紘之



2025(令和7)年3月快適な入院生活を目的とし認知症治療病棟のベッドが新しくなりました。離床センサーが内蔵されているため夜間帯の転倒防止にも大きく活躍し、すべてのベッドに体圧分散マットレスを使用しているため皮膚トラブル防止にもなっています。

入院されている患者さんからも寝心地の良さに喜びの声が聞かれ、スタッフの業務においても身体への負荷が少なくなり疲労軽減に繋がっています。

今後も入院されている患者さんが快適に生活できるよう環境整備に取り組んでいきたいと思っております。



当院スタッフがはまっているものなどを紹介するコーナーです。
スタッフの意外性を新発見できるかも!?

わたしのイチ推し

紹介します。

Spa

温泉BRAVO!!



入院診療部長 兼 認知症疾患医療センター長 遊亀 誠二



郷里が人吉・球磨地方で、小さい頃から銭湯・風呂は温泉が当たり前。親元出での大学も大分で、これまた週1~2回は市内や別府の温泉に浸かっていました。仕事に就いて結婚してからは、さすがに足繁くは行くこともなくなっていたのですが、益城病院へ就職させていただいてから、またそろと出かけるようになりました。大体は休日の朝から行くことが多く益城病院近くでは、エミナースの『七福の湯』、足をのぼして御船の『湯月』、嘉島の『水春』あたりへ。県北では、植木、菊陽、菊池温泉、ときどき玉名まで。さらに阿蘇周辺では、黒川はもちろん、うたせ湯で有名な大分筋湯温泉に行くこともあります。阿蘇は日帰り温泉の始まりが遅く(大体11時以降です)開いてないところが多く残念だったのですが、火の山温泉『どんどこの湯』が、休日は7時から営業するようになりました。阿蘇の温泉でもかなり広い温泉で、溶岩石を使った庭園風露天が自慢。珍しい緑白色のにごり湯はぬるぬるで、SENSITU BRAVO!! あがった肌の手触りは赤子のお湯(妻の言)。機会ありましたら、是非お試しください。私の推しです。

Coffee

珈琲の香りに 包まれるひととき



臨床心理室 主任 小松 哉子



小さい頃、母親が美味しそうにネスルの『ネスカフェ』を飲んでいました。子どもたちはココアやミロで、珈琲は飲ませてもらえませんが、親の目を盗んで飲んだ珈琲は苦いだけでしたが、大人の飲み物として憧れを抱いていたのかも…。大学生になり喫茶店でアルバイトを始めて以来、珈琲が好きになりました。

朝の目覚めとともに湯を沸かし、珈琲を淹れる準備を始めます。今の好みはエチオピアのモカ。福岡で研修帰りに偶然立ち寄った珈琲『美々』。落ち着いた雰囲気店内、初老の女性が一杯ずつ丁寧に淹れるサン・イルガチエフェの珈琲に出会い感激し、早速、同じ豆やネルフィルターを購入。

また熊本の唐人町『珈琲回廊』では、各国の生豆が手に入ります。お店で焙煎される香りに包まれ、珈琲を飲みながら仕上がりを待つ時間は贅沢です。そして、珈琲仲間から紹介された自家焙煎珈琲豆専門店『豆男珈琲』も美味。一日の始まりや一息タイムに、自分好みの珈琲はいかがですか?

研 修 と 院 内 勉 強 会

院 内		
1月	7~10日	放射線従事者研修(看護)
	24日	認知症対応強化勉強会
	27~30日	医療安全&医薬品の安全な使用に関する職員研修会(全職員対象)
	31日	PSW勉強会
2月	3・5・7日	褥瘡対策委員会 院内勉強会(看護師・准看護師対象)
	20日	サービス管理責任者更新研修(水本 正)
	28日	コメディカル部会研修会(Zoom)
3月	3・4・6・7日	院内感染全体研修会(2回目)
	5日・6日	サービス管理責任者更新研修(古閑 博隆)
	10~13日	看護補助者の更なる活用研修(看護アシスタント)
	10~13日	医療ガスに関する職員研修(看護師・准看護師)
	14・17~19・21日	虐待防止委員会研修会
28日	認知症対応強化勉強会(事例検討会)	
4月	1~3日	新人研修(渡邊院長・犬飼理事長講義含む)
	4日	褥瘡対策検討会
	4日	PSW勉強会
院 外		
1月	20~25日	病院経営管理士通信教育 第47回生後期スクーリング(犬飼 翠)
	27~29日	日精協通信教育 SENIORコーススクーリング(米村 孝史)
	31日	宇治おうばく病院講演会(精神科病院における災害対策について)(犬飼 邦明)
2月	2日	第28回熊本県地域防災リーダー養成講座「火の国ほうさい塾」(兼瀬 舞)
	6日	認知症セミナー in 熊本(遊亀 誠二)【講演】
	7日	熊本県MSW協会益城ブロック研修会
	13日	介護労働安全センター認知症ケア研修会(梅田 亮一・本田 隼人)
	13日	興和 地域で考える認知症セミナー(遊亀 誠二)【講演】
	19日	認知症サポーターステップアップ講座(吉村 裕子)
25~27日	精神保健指定医研修会(末永 英士)	
3月	1日	熊本県認知症疾患医療センター事例検討会
	2日	第28回熊本県地域防災リーダー養成講座「火の国ほうさい塾」(兼瀬 舞)
	2日	熊本県断酒友の会熊本市支部家族会「つくし会」講演(松永 哲夫)
	5日	熊本県認知症コールセンター事例検討会(Zoom/大宮 理絵・本田 恭子)
	8日	熊精協第87回看護管理者研修(金子 元子・森 慎也・菊川 美由紀)
	12日	第4回くまもとチーム医療セミナー「クライシスプランの活用」
	29日	熊本県精神保健福祉士協会 研修会(伊豆丸 聖乃・蘭野 あかね・岩木 瑞希)
4月	14日	Otsuka BPSD Onlineセミナー(遊亀 誠二)【講演】
	25日	上益城郡医師会学術講演会(遊亀 誠二)【講演】

職員往来

新しい職場でがんばっています。よろしくお祈りします。

2025年3月17日～2025年4月1日



フリガナ

氏名

入職年月日

所属

職種

1 趣味・特技

2 志望理由

3 ひとこと



タカムラ ナオキ

高村 奈央稀

2025/03/17

入院診療部
(D病棟)

看護師

- 1 魚釣り
- 2 看護師を目指し5年前に入職しましたが、この度看護師免許を取得して益城病院へ再入職して精神科看護の専門的知識を学びたいと思志望いたしました。
- 3 看護師としては免許を取得したばかりでまだ技術がつかない部分が多いと思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思志望しますのでよろしくお祈りします。



ハヤシ タイガ

林 大賀

2025/03/17

入院診療部
(D病棟)

ケアワーカー
(救急救命士)

- 1 野球
- 2 現在、益城病院で働いている友人から、とても雰囲気の良い職場環境だと聞き志望いたしました。
- 3 精神科の病棟では救急救命士の資格をあらゆるところで活かして、患者様のために精一杯頑張っていきたいと思志望しますので、よろしくお祈りいたします。



ノダ タクト

野田 琢人

2025/03/17

入院診療部
(B病棟)

ケアワーカー
(救急救命士)

- 1 バスケットボール、映画鑑賞
- 2 精神科病院で働くことに興味があり、現在益城病院で働いている友人が働きがいがあるという話を聞き、志望しました。
- 3 慣れないことが多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、患者様の心に寄り添って頑張りたいと思志望いたします。



マツモト ミユ

松本 未羽

2025/04/01

入院診療部
(B病棟)

看護師

- 1 ツーリング、温泉
- 2 精神の実習をさせていただいた時、コミュニケーションを中心に看護を行うことのおもしろさから精神科に魅力を感じました。
- 3 慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお祈りいたします。



ナカガワ ヒデユキ

中川 英幸

2025/04/01

経営統括本部
(経営戦略室)

事務

- 1 アコギ演奏、海釣り、家庭菜園
- 2 熊本地震から短期間のうちに復旧・復興を遂げた当法人の底力を目の当たりにし、驚嘆の思いです。当法人の組織力を内において学びたく、募集外エントリーさせていただきました。
- 3 医療・福祉分野は素人です。今日までの経験をもって、危機管理等のお役に立てるよう精進します。



ウノ セイイチロウ

宇野 誠一郎

2025/04/01

事務部

施設管理

- 1 洋楽、温泉、模型
- 2 新しい世界で自分の力を生かしたいと思志望しました。
- 3 造園施工管理技士1級を持っています。益城病院の緑の管理に頑張りたいと思志望します。



サカグチ シュンシ

坂口 俊史

2025/04/01

医局

精神科医

- 1 子供と公園巡りを最近はしています。
- 2 益城病院は素敵な病院だ、すごい病院だと方々で耳にし、興味を持っていました。今年入職させていただき大変嬉しく思います。いろいろと勉強させていただけると嬉しいです。
- 3 ほとんど回復しましたが、2年前に動脈解離をしたもので、お手柔らかにお願いします。



ナカシマ ヒカル

中嶋 光

2025/04/01

医局

歯科医

- 1 息子(3歳)と鉄道で旅行に行くこと
- 2 認知症や精神疾患のある患者さんは、口のケアがおろそかになりがちなので、口の健康を増進し、患者さんの全身の健康に寄与できればと思います。
- 3 明るく、元気に診療します。



イケベ ソウ

池邊 壮

2025/04/01

ひろやす
クリニック

循環器内科医

- 1 映画鑑賞
- 2 熊本大学循環器内科からお手伝いに来ました。
- 3 皆さんの心臓の健康のために頑張ります。



シラオウ コウイチ

白奥 光一

2025/04/01

ひろやす
クリニック

消化器内科医

- 1 テニス・スノーボード
- 2 医局からの派遣で、隔週金曜午後を担当しています。今年の4月から熊本大学の消化器内科で働いています。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお祈りします。
- 3 金曜に来られる方々はよろしくお祈りします。

タビラ アキヒサ

田平 晃久

2025/04/01

ひろやす
クリニック

循環器内科医

- ① 食べ歩き
- ② 熊本大学循環器内科より診療にきました。
- ③ 益城の近隣の皆様の健康のために頑張ります。よろしく願います。

カワハラ ヤマト

河原 大和

2025/04/01

ひろやす
クリニック

消化器内科医

- ① 1人旅を時々します。野球観戦も好きです。
- ② 熊本大学消化器内科より診療にきました。
- ③ よろしく願います。

わんわんスタッフ

わんわんスタッフの詳細は次号をお楽しみに！



ハタヤマ ルカ

畑山 るか

チワックス
(チワワとダックスのMIX)

高齢者グループホーム
「ふるさと」

わんわんスタッフ

- ① 人を癒やすこと
- ② お友達を作るため
- ③ 制服が欲しいわん♡

ハタヤマ リム

畑山 リむ

トイプードル

高齢者グループホーム
「ふるさと」

わんわんスタッフ

- ① ジャンプ
- ② 社会貢献
- ③ 皆様会いに来てね！

シラツチ コムギ

白土 こむぎ

MIX犬(保護犬)

高齢者グループホーム
「ふるさと」

わんわんスタッフ

- ① 若い男性が好み。吠えるが気が小さいので噛まない
- ② 怖がりなので、少しでも皆さんになれるため。1人でお留守番が出来るようになるため。
- ③ お顔はとっても可愛いです！

エンドウ マメ

遠藤 まめ

ミニチュア・シュナウザー

高齢者グループホーム
「ふるさと」

わんわんスタッフ

- ① サイレンのまね
- ② スキルアップのため
- ③ ボーナス期待してます！



今後とも
よろしく願いま〜す！

実習生受け入れ実績

1月	熊本大学医学部医学科 臨床実習
2月	尚綱大学 管理栄養士養成課程実習(2名)
	熊本総合医療リハビリテーション学院 作業療法見学実習
3月	熊本大学医学部医学科 臨床実習

診療実績

単位：人

区分	12月	1月	2月	3月	4月	
外来	外来患者延人数	3,103	2,961	2,960	3,156	3,209
	(うち新規患者人数)	49	59	49	43	63
	平均外来患者人数	124.1	109.7	128.7	126.2	123.4
入院	新入院患者人数	42	33	32	37	35
	退院患者人数	36	30	36	41	34
	在院患者延人数	5,768	5,901	5,260	5,778	5,597
	平均入院患者人数	186.1	190.3	187.9	186.4	186.6
	平均在院日数(単位:日)	147.9	187.3	154.7	148.1	162.2

病院等行事

2025年1月～4月

1月	6日	年頭の式典
	7日	優秀研究賞表彰(受賞者:山本 博美看護師)
	25日	第26回益城町人権フェスティバル
3月	6日	大成建設・千葉大学 病院見学
	10日	養護花へんろ竣工式
4月	1日	新入職員辞令交付式
	5日	益城病院創立75周年記念式典(ホテル日航熊本)
	29日	第5回まじきの風マルシェ



古代ハス—秋津川河川公園

編集後記

益城町にある秋津川河川公園では、「古代ハス」の花を見ることができま
す。蓮の花が何とも言えない美しさなのです。この蓮は、町内のボランティ
アの方々によって大切に育てられており、毎年見事な花を咲かせています。

最近知ったのですが、花の見頃は6月から8月にかけて。咲いているのは午
前中で、早朝から開き始め、9時頃に満開となります。午後には花が閉じてし
まうため早朝の見学がおすすめです。今年の見頃は、まさにこれからです。

※長年広報委員会のメンバーとして表紙写真撮影など尽力いただきました阿蘇品さんより
退職前に最後の編集後記をいただきました。

(広報委員:阿蘇品 直文)



社会医療法人ましき会

益城病院

MASHIKI HOSPITAL

精神科・心療内科・小児科・歯科

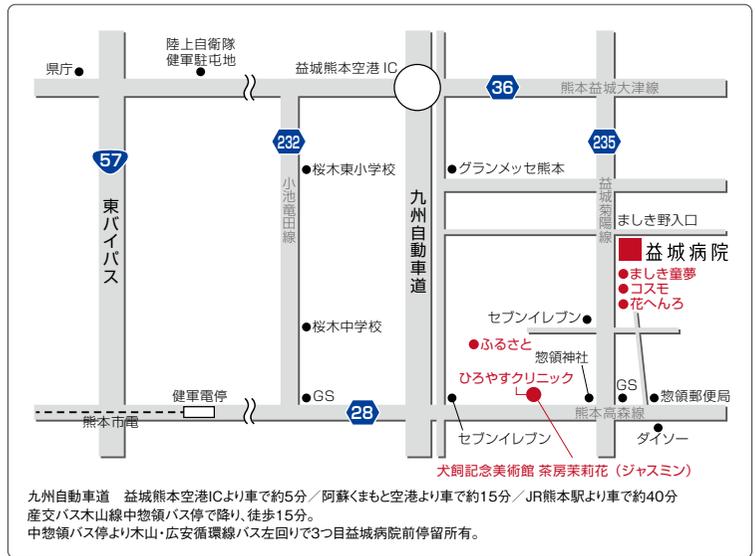
〒861-2232

熊本県上益城郡益城町馬水123

096-286-3611

外来電話受付時間(月曜～金曜)

午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00



九州自動車道 益城熊本空港ICより車で約5分 / 阿蘇くまもと空港より車で約15分 / JR熊本駅より車で約40分
産交バス山線中惣領バス停で降り、徒歩15分。
中惣領バス停より木山・広安循環線バス左回りで3つ目益城病院前停留所所有。

付属施設

- 訪問看護ステーション
- 熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター
- 共同生活援助事業所「iハウス21・XI」・共同住居「iハウスX」
- 院内保育施設「あんふあん」
- 犬飼記念美術館
- 「こころと心のミュージアム」
- 茶房茉莉花(ジャスミン)
- ひろやすクリニック
内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・糖尿病内科
- 指定特定相談支援事業所・地域活動支援センター「アントニオ」
- 就労継続支援B型事業所「ましきの風」
- 宿泊型自立訓練事業所「コスモ」
- 高齢者グループホーム「ふるさと」
- 居宅介護支援センター

関連施設

- 特別養護老人ホーム 熊本県上益城郡益城町惣領1670 「花へんろ」 TEL 096-287-8706
- 養護老人ホーム 熊本県上益城郡益城町馬水45番地3 「花へんろ」 TEL 096-286-2075

表紙タイトル:Well(うえる) “植える”にちなみ地域に根を張り、健やかな生き方をサポートしたいという願いを込めています。

表紙:ひまわり 撮影:畑山 沙緒里(高齢者グループホーム「ふるさと」職員)

発行:社会医療法人ましき会 益城病院 広報委員会

発行日:2025年6月23日

ホームページは
こちらから▶



Facebookは
こちらから▶



Instagramは
こちらから▶



益城病院

検索